

第19弾

# 東文化名画座

日時 令和5年12月12日(火) 13時開演(12時30分開場)

場所 堺市立東文化会館 5階メインホール 料金 前売500円 当日600円【全席指定】

## 瀬戸内寂聴 99年生きて思うこと

監督:中村 裕  
出演:瀬戸内寂聴  
プロデューサー:松浦 聡 阿部 聡 坂瀬 隆 伊豆田知子  
製作:朝日新聞社、KADOKAWA、平成プロダクション、エコーハウス、  
アイランドエンターテインメント、徳島新聞社、京福新聞、朝日放送テレビ  
配給:KADOKAWA 制作:エコーハウス 協賛:徳島新聞社 祝電  
©2022「瀬戸内寂聴 99年生きて思うこと」製作委員会

大正、昭和、平成、令和と  
4つの時代を生きた作家が語る、  
「恋」と「革命」その人生。  
密着17年一。誰も知らない瀬戸内寂聴の  
金言の数々と秘蔵映像。



晩節なんか汚したっていい。  
好きに行動すればいいの。

9月16日(土) チケット発売

生きるということは、  
死ぬ日まで自分の可能性をあきらめず、  
与えられた才能や日々の仕事に  
努力し続けることです。

寂聴は、死の直前まで月刊誌、新聞の連載をこなす  
“現役”作家であり、2020年1月まで行っていた、  
月一の法話には全国から人が押し寄せる「最長寿の国民的アイドル」。  
駆け落ち、不倫、三角関係など、  
自らの体験を私小説の形で次々に発表し、  
世間のバッシングに晒されるも、女流作家として不動の地位を確立。  
51歳のとき出家し、以来、僧侶、作家の2つの顔を持つ。  
いつまでも恋心を持って生きる一。  
女性であるということを忘れず人生を楽しむ一。  
彼女の“生き様”は、不寛容な空気が充満しつつある現代社会で、  
人間の生命力とは何かを強く感じさせてくれ、  
いかに生き、老いていけばいいのかというヒンともなるはずだ。

上映時間: 1時間35分



©2022「瀬戸内寂聴 99年生きて思うこと」製作委員会

[チケットお求め]  
堺市立東文化会館 TEL 072-230-0134  
堺市立梅文化会館 TEL 072-296-0015  
アルテベル(堺市立美原文化会館) TEL 072-363-6868  
フェニーチェ堺 TEL 072-223-1000  
ローソンチケット (Lコード: 53789)

[主催・お問合せ]  
堺市立東文化会館

堺市文化振興財団チケットセンター  
TEL 0570-08-0089 (10:00-18:00)  
※一部携帯・CATV接続電話・IP電話からはご利用いただけません。  
[インターネット販売] (24時間受付・要事前登録)  
<https://www.cnplayguide.com/sakai-bunshin/higashi/>  
・公演日の前日まで前売料金にてお求めいただけます。  
・前売券が完売した場合は、当日券はございません。  
・就学前のお子様のお入りはご遠慮ください。  
・ローソン、堺市文化振興財団チケットセンターでのご購入の場合  
発券手数料が必要です。



〒599-8123 堺市東区北野田 1084-136 TEL 072-230-0134  
<https://www.sakai-bunshin.com/>